

# 女性創業促進事業【愛媛県】

個別事業費	4,124 千円
交付金額	2,061 千円

## 地域の実情と課題

就業構造基本調査H24、H29、R4の女性の割合の推移をみると、本県の女性起業家の割合は横ばいであるのに対して、全国平均は上昇カーブを描いており、直近のR4年調査では、本県の女性起業家の割合は全国平均を下回っている。また、女性起業家のうち、スタートアップ型の起業の中心となる会社役員等の起業家の割合も全国平均を下回っており、社会課題の解決を図るスタートアップを目指す女性起業家の創出に力を入れて取り組んでいく必要がある。

## 目的・目標

女性スタートアップの創出に繋げるため、潜在する女性起業家の掘り起こしと、県内における女性スタートアップの機運醸成を図ることを目的とし、本事業参加者数150人、本事業による女性創業者数10人を目標とする。

※本事業参加者数実績は144名、女性創業者数は現在調査中

## 事業の特徴

県内外の女性先輩起業家を講師としたワークショップを計5回開催。R7.10.11(土)、11.9(日)、11.29(土)、12.16(火)、R8.1.20(火)また、同ワークショップ参加者のうち、具体的な創業予定のある9名を対象に個別メンタリングをR7.12.16(火)、R8.1.20(火)に実施し、創業実現に向けた初期段階のサポートを行った。さらに、クロージングイベントとして、女性創業希望者同士の交流会をR8.2.8(日)に開催し、ネットワーク形成の支援を行った。

## 連携団体

- EGFコンソーシアム  
(県内20市町、金融機関、民間企業、大学等)
- EGFスタートアップコミュニティ
- 公益財団法人えひめ産業振興財団ビジネス・サポート・オフィス(BSO)

## 事業の効果

本事業参加者は延べ144名となり、当初の目標を下回ったものの、これまでEGFプログラム等の本県創業支援事業と接点のなかった参加者が半数以上を占めるなど、新たな起業関心層を掘り起こすことができ、本県創業支援策の裾野拡大に繋がった。また、えひめ産業振興財団等の支援機関や金融機関と連携し、各機関での具体的な創業相談に繋がった案件も生まれるなど、女性創業希望者の掘り起こし及び機運醸成としては、十分な効果を得ることができた。

## 今後の課題

これまでEGFプログラム等の本県創業支援事業と接点のなかった参加者が多く、新たな起業関心層を掘り起こすことができた一方、本事業参加者が創業を実現するまでの継続的な支援に繋げるためには、更なる工夫と関係機関との連携強化が必要である。

## 事業の概要

①県内外の女性先輩起業家を講師としたワークショップを計5回開催

【開催日】

R7.10.11(土)、11.9(日)、11.29(土)

12.16(火)、R8.1.20(火)



チラシ一部抜粋



セミナー様子

②同ワークショップ参加者のうち、具体的な創業予定のある9名を対象に個別メンタリングを実施し、創業実現に向けた初期段階のサポートを行った

【開催日】R7.12.16(火)、R8.1.20(火)

③クロージングイベントとして、女性創業希望者同士の交流会を開催し、ネットワーク形成の支援を行った

【開催日】R8.2.8(日)

### STEP 1 セミナーワークショップへの参加

地域内外の様々な職種・事業規模で多様な働き方を行う先輩起業家のロールモデルを参考に自身のキャリアイメージを考える。

### STEP 2 個別メンタリングへの参加

先輩起業家や支援機関に対して、創業に向けた具体的な相談をすることで、創業に当たってのロードマップ・事業計画書等をブラッシュアップすることができる。

### STEP 3 コミュニティ等への参加

創業を目指すに当たって、都度悩みなどが発生することが想定される。交流会にて、先輩起業家や支援機関と繋がることで、自身が抱える悩みの相談先を確保。加えて、発生都度相談できるように県が別で運営するコミュニティへ誘導し、常に相談可能な環境を提供。



STEP①  
スキル取得

STEP②  
悩みの解決

STEP③  
創業を実現する  
ための具体的な  
行動の実行